平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月5日

上場会社名　日鉄鉱業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　1515　URL　http://www.nittetsukou.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 松本　六朗
問合せ先責任者 (役職名) 経理部財務課長　(氏名) 安田　誠司　TEL 03-3216-5255
四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日　配当支払開始予定日　平成24年11月26日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	49,303	△2.3	4,408	39.1	3,943	33.4	2,200	29.8
24年3月期第2四半期	50,489	2.7	3,170	14.3	2,954	8.6	1,695	102.9

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△508百万円　(―%)　24年3月期第2四半期　△151百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	26.42	―
24年3月期第2四半期	20.36	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	129,638	69,550	52.6
24年3月期	132,470	70,823	52.4

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　68,157百万円　24年3月期　69,413百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	3.50	―	3.50	7.00
25年3月期	―	3.50			
25年3月期(予想)			―	3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△1.5	6,500	△10.8	6,000	△11.0	3,000	△0.8	36.03

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	83,523,195 株	24年3月期	83,523,195 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	257,599 株	24年3月期	256,507 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	83,266,110 株	24年3月期2Q	83,273,713 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、その実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(添付資料)

目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… P.2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… P.2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… P.2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… P.2

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… P.2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… P.2

３．四半期連結財務諸表 …… P.3
(1) 四半期連結貸借対照表 …… P.3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P.5
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… P.7
(4) セグメント情報 …… P.7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… P.7

４．補足情報 …… P.8
売上高明細表 …… P.8

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として、一部に持ち直しの動きがみられたものの、欧州債務問題に起因する世界的な金融不安に加え、長期化する円高や中国経済の減速など、景気は厳しい状況のまま推移いたしました。

このような経済情勢のもと、当社グループにおきましては、主力生産品である石灰石の販売が堅調でありましたものの、銅価が前年同期に比べ低水準で推移しましたことから、売上高は 493 億３百万円（前年同期比 2.3%減）と前年同期なみにとどまりました。

損益につきましては、鉱石部門における石灰石の増販に伴う増益及び金属部門の収益改善等により経常利益は 39 億４千３百万円（前年同期比 33.4%増）、四半期純利益は 22 億円（前年同期比 29.8%増）とそれぞれ前年同期に比べ向上いたしました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

［資源事業］

（鉱石部門）

鉱石部門につきましては、石灰石及びタンカルの販売数量が増加しましたことから、売上高は 241 億５千６百万円と前年同期に比べ 13 億９千１百万円（6.1%）増加いたしました。

営業利益は、増販や国内鉱山における生産コストの低下に加え、連結子会社の業績が順調でありました結果、29 億８千７百万円と前年同期に比べ 13 億８百万円（78.0%）増加いたしました。

（金属部門）

金属部門につきましては、電気銅の販売数量が増加しましたものの、円高の継続及び銅価の下落により、売上高は 195 億７千万円と前年同期に比べ 27 億４千５百万円（12.3%）減少いたしました。

営業利益は、銅鉱石の買鉱条件の改善等により、15 億８千万円と前年同期に比べ７億７千７百万円（96.8%）増加いたしました。

［機械･環境事業］

機械・環境事業につきましては、環境部門の主力商品である水処理剤の販売が概ね堅調に推移しましたことに加え、機械関連子会社の販売が総じて順調でありましたことから､売上高は 42 億８千７百万円と前年同期に比べ２億３千８百万円（5.9%）増加し、営業利益は４億５千４百万円と前年同期に比べ１億３千９百万円（44.5%）増加いたしました。

［不動産事業］

不動産事業につきましては､賃貸物件の減少等により､売上高は 12 億８千９百万円と前年同期に比べ７千万円(5.2%)減少し、営業利益は６億８千万円と前年同期に比べ４千６百万円（6.4%）減少いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産の部

当第２四半期連結会計期間末における資産の部の合計は、前連結会計年度末に比べ 28 億３千１百万円（2.1%）減少し、1,296 億３千８百万円となりました。

流動資産につきましては、受取手形や電気銅等のたな卸資産が減少しましたものの、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ 20 億５千８百万円（3.6%）増加し、597 億１千５百万円となりました。

固定資産につきましては、保有株式の時価下落に伴う投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末に比べ 48 億８千９百万円（6.5%）減少し、699 億２千３百万円となりました。

② 負債の部

当第２四半期連結会計期間末における負債の部の合計は、前連結会計年度末に比べ 15 億５千８百万円（2.5%）減少し、600 億８千８百万円となりました。

流動負債につきましては、短期借入金が減少しましたものの、買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ 12 億８千５百万円（4.1%）増加し、329 億３百万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金及び繰延税金負債の減少等により、前連結会計年度末に比べ 28 億４千３百万円（9.5%）減少し、271 億８千５百万円となりました。

③ 純資産の部

当第２四半期連結会計期間末における純資産の部の合計は、利益剰余金が増加しましたものの、その他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べ 12 億７千３百万円（1.8%）減少し、695 億５千万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 25 年３月期の連結業績見込につきましては、平成 24 年５月８日に公表した業績予想から変更ありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更）

連結子会社であるアタカマ・コーザン鉱山特約会社が保有する有形固定資産及び無形固定資産は、採掘可能年数に基づいて減価償却を行っておりますが、探鉱活動の結果、既採掘地域の周辺に賦存する鉱量が判明し、新たに可採鉱量に算入したことから、主要な設備の耐用年数を延長し、第１四半期連結会計期間より将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第２四半期連結累計期間の減価償却費が 174 百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ同額増加しております。

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成 24 年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,419	17,382
受取手形及び売掛金	22,266	21,833
有価証券	30	30
商品及び製品	4,685	4,302
仕掛品	8,393	8,204
原材料及び貯蔵品	1,220	1,328
その他	6,667	6,653
貸倒引当金	△26	△19
流動資産合計	57,657	59,715
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,757	20,335
その他（純額）	22,476	22,580
有形固定資産合計	43,234	42,916
無形固定資産	2,318	2,294
投資その他の資産		
投資有価証券	23,594	19,051
その他	6,111	6,107
貸倒引当金	△446	△446
投資その他の資産合計	29,259	24,712
固定資産合計	74,813	69,923
資産合計	132,470	129,638
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,601	9,524
短期借入金	10,814	10,271
未払法人税等	1,345	873
引当金	822	746
資産除去債務	215	195
その他	10,818	11,291
流動負債合計	31,618	32,903
固定負債		
長期借入金	10,834	9,368
引当金	1,486	1,516
資産除去債務	2,904	2,953
その他	14,804	13,346
固定負債合計	30,028	27,185
負債合計	61,646	60,088

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	6,149	6,149
利益剰余金	53,878	55,787
自己株式	△126	△127
株主資本合計	64,078	65,986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,337	4,243
繰延ヘッジ損益	△85	△266
為替換算調整勘定	△1,917	△1,806
その他の包括利益累計額合計	5,334	2,170
少数株主持分	1,410	1,392
純資産合計	70,823	69,550
負債純資産合計	132,470	129,638

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
売上高	50,489	49,303
売上原価	39,131	36,464
売上総利益	11,358	12,839
販売費及び一般管理費	8,188	8,430
営業利益	3,170	4,408
営業外収益		
受取利息	46	45
受取配当金	349	227
持分法による投資利益	5	－
その他	133	90
営業外収益合計	534	363
営業外費用		
支払利息	258	238
有価証券売却損	1	－
持分法による投資損失	－	110
為替差損	110	141
その他	379	339
営業外費用合計	749	829
経常利益	2,954	3,943
特別利益		
固定資産売却益	58	39
その他	11	1
特別利益合計	69	41
特別損失		
固定資産除売却損	55	89
減損損失	－	0
訴訟関連損失	34	38
その他	13	38
特別損失合計	103	167
税金等調整前四半期純利益	2,921	3,817
法人税、住民税及び事業税	1,076	1,142
法人税等調整額	△393	42
法人税等合計	683	1,184
少数株主損益調整前四半期純利益	2,238	2,632
少数株主利益	542	432
四半期純利益	1,695	2,200

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,238	2,632
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,575	△3,094
繰延ヘッジ損益	153	△180
為替換算調整勘定	22	134
持分法適用会社に対する持分相当額	9	△0
その他の包括利益合計	△2,389	△3,141
四半期包括利益	△151	△508
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△715	△964
少数株主に係る四半期包括利益	563	455

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報
Ⅰ 前第２四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	鉱石（百万円）	金属（百万円）	機械・環境（百万円）	不動産（百万円）	合計（百万円）	調整額（百万円）（注１）	四半期連結損益計算書計上額（百万円）（注２）
売上高							
外部顧客への売上高	22,764	22,316	4,048	1,360	50,489	－	50,489
セグメント間の内部売上高又は振替高	206	－	382	17	606	△ 606	－
計	22,971	22,316	4,431	1,377	51,096	△ 606	50,489
セグメント利益	1,678	803	314	726	3,522	△ 352	3,170

(注)1. セグメント利益の調整額△352百万円には、内部取引の相殺消去額21百万円、貸倒引当金の調整額△１百万円、未実現損益の消去額294百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△667百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び探鉱費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	鉱石（百万円）	金属（百万円）	機械・環境（百万円）	不動産（百万円）	合計（百万円）	調整額（百万円）（注１）	四半期連結損益計算書計上額（百万円）（注２）
売上高							
外部顧客への売上高	24,156	19,570	4,287	1,289	49,303	－	49,303
セグメント間の内部売上高又は振替高	151	－	522	17	691	△ 691	－
計	24,307	19,570	4,810	1,306	49,995	△ 691	49,303
セグメント利益	2,987	1,580	454	680	5,703	△ 1,294	4,408

(注)1. セグメント利益の調整額△1,294百万円には、内部取引の相殺消去額32百万円、貸倒引当金の調整額△１百万円、未実現損益の消去額△354百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△970百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び探鉱費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項
① サマリー情報（注記事項）に関する事項に記載のとおり、連結子会社であるアタカマ・コーザン鉱山特約会社は、探鉱活動の結果、既採掘地域の周辺に賦存する鉱量が判明し、新たに可採鉱量に算入したことから、有形固定資産及び無形固定資産の耐用年数を見直し、第１四半期連結会計期間より将来にわたり変更しております。
当該変更により、従来の方法に比べて、当第２四半期連結累計期間の「金属部門」のセグメント利益が174百万円増加しております。
② サマリー情報（注記事項）に関する事項に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。
当該変更による当第２四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

売 上 高 明 細 表

(連結グループ) (単位:百万円)

セグメント	主要品目	前第2四半期連結累計期間 売上高	前第2四半期連結累計期間 比率(%)	当第2四半期連結累計期間 売上高	当第2四半期連結累計期間 比率(%)	増減(△) 売上高
資源事業						
鉱石部門	石灰石・タンカル	12,077	23.9	12,930	26.2	852
	砕石	2,168	4.3	2,313	4.7	144
	燃料その他	8,517	16.9	8,912	18.1	394
	小計	22,764	45.1	24,156	49.0	1,391
金属部門	電気銅	15,501	30.7	13,847	28.1	△ 1,653
	銅精鉱	1,881	3.7	2,093	4.2	211
	その他	4,933	9.8	3,629	7.4	△ 1,303
	小計	22,316	44.2	19,570	39.7	△ 2,745
計		45,080	89.3	43,726	88.7	△ 1,354
機械・環境事業	産業機械	1,922	3.8	2,052	4.2	129
	環境商品	2,126	4.2	2,234	4.5	108
	計	4,048	8.0	4,287	8.7	238
不動産事業		1,360	2.7	1,289	2.6	△ 70
合計		50,489	100.0	49,303	100.0	△ 1,186

海外売上高 (単位:百万円)

品目	向先	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
石灰石	台湾、オーストラリア、香港ほか	1,142	1,287
電気銅	台湾、マレーシアほか	3,432	2,896
銅精鉱	チリ	1,881	2,093
産業機械	中国ほか	190	144
環境商品	台湾	−	2
合計		6,647	6,424

(日鉄鉱業単体) (単位:百万円)

セグメント	主要品目		前第2四半期累計期間 数量	前第2四半期累計期間 売上高	前第2四半期累計期間 比率(%)	当第2四半期累計期間 数量	当第2四半期累計期間 売上高	当第2四半期累計期間 比率(%)	増減(△) 数量	増減(△) 売上高
資源事業										
鉱石部門	石灰石	千t	9,804	10,006	22.6	10,487	10,681	25.4	683	675
	砕石	千t	1,479	1,220	2.8	1,512	1,186	2.8	32	△ 34
	タンカル	千t	314	1,782	4.0	326	1,854	4.4	12	71
	けい石	千t	116	200	0.5	115	195	0.5	△ 1	△ 5
	石油製品	千kl	32	2,207	5.0	33	2,269	5.4	0	61
	石炭類	千t	73	1,288	2.9	82	1,378	3.2	9	90
	パルプ用チップ	千m³	41	391	0.9	38	352	0.8	△ 3	△ 39
	特殊紙	t	855	237	0.5	942	260	0.6	86	22
	その他			2,368	5.3		2,341	5.6		△ 27
	小計			19,704	44.5		20,518	48.7		813
金属部門	電気銅	t	20,985	15,501	35.0	21,914	13,847	32.8	928	△ 1,653
	電気金	kg	1,063	4,374	9.9	764	3,191	7.6	△ 298	△ 1,182
	その他			559	1.3		437	1.0		△ 121
	小計			20,434	46.2		17,477	41.4		△ 2,957
計				40,139	90.7		37,995	90.1		△ 2,143
機械・環境事業	機械 産業機械			520	1.2		503	1.2		△ 16
	環境 ポリテツ			1,854	4.2		1,922	4.6		67
	その他環境商品			372	0.8		412	1.0		39
	小計			2,227	5.0		2,334	5.6		107
	計			2,747	6.2		2,838	6.8		90
不動産事業				1,364	3.1		1,293	3.1		△ 70
合計				44,251	100.0		42,128	100.0		△ 2,123

※売上高はセグメント間内部取引消去前の金額で記載しております。